

1. 定期支援

① 支援開始後 3 年以上経過している学校

サルム・ジャネ小学校、サーバシ・チャム小学校、ンジャゴ第一小学校、クール・マジヤベル小学校、ンジャウ・マリック小学校、バンブガール・マサンバ小学校、ンガディ・ナウデ小学校、ンガディ・オルディ小学校に 40,000 円

サルム・ジャネ中学校、ジム・モマール・ゲイ中学校に 80,000 円

サーバシ・チャムアラブ学校に 20,000 円

② 支援開始 3 年目の学校

ンジャゴ第二小学校に 50,000 円

ンジャゴ第一アラブ学校に 30,000 円

③ 新規支援

ンジャゴ第二アラブ学校に 30,000 円

2. 障がい児支援

ユネスコクラブ（クール・マジヤベル聾啞学校）に 50,000 円

3. 施設整備・自立支援

① タタ・ロッシンボウ保育園に 30,000 円

セネガルの南西部にある大きな町ソコンに、2017 年 11 月に創設されたタタ・ロッシンボウ保育園。2019 年度に園舎を移転したので、さらなる発展の補助として 30,000 円を送金しました。

② ゴディバ・フランコアラブ学校に 60,000 円

ディウフ会長の知人一家が 3 代にわたって運営する歴史あるコーラン学校が、フランコアラブ学校に発展したものです。健全で優秀なイスラム系学校として、セネガル教育省から認可を受けています。

バオバブの会は、2014 年度に、ベンチ付き長机 40 個を贈り、またトイレ新設資金として 300,000Fcfa (69,000 円) を送金しました。トイレ新設は学校側の建設計画の関係で中断されています。

2018 年度には図書費として 40,000 円を贈りました。

2019 年度は、増え続ける生徒数に対応するための補助として、60,000 円を支援しました。

③ 運動会ワークショップを支援

「私たちの支援校で運動会開催を！」を目標としてかかげた運動会プロジェクト。

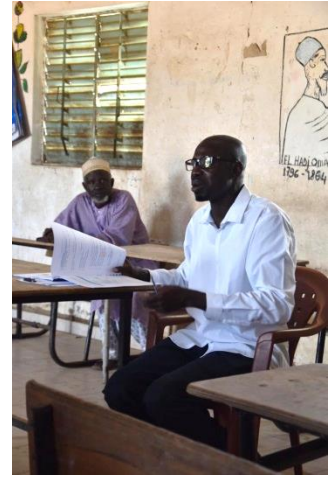
2013 年、「運動会開催」を含む 3 つの教育提言を、TICAD 出席のために来日中のセネガル大統領に提出しました。

2015 年、大岡小学校の運動会を撮影し、DVD 作成しました。

2016 年のセネガル訪問で、2 つの中学校、4 つの小学校と教育省に DVD を贈呈。1 つの中学校と 2 つの小学校では DVD を上映し、運動会を紹介しました。

その後も、情報収集や各所への働きかけを続けてきましたが、これらの活動が実り、2019年9月24日(火)、サーバシ・チャム小学校に、8校から14名の先生が集まり、セネガルで運動会を推進するオマール・ジャハテ先生を講師に迎え、ワークショップを開催しました。バオバブの会からは、このワークショップの開催支援として、97,510円を送金しました。

オマール・ジャハテ先生 ↓



ワークショップの会場となったサーバシ・チャム小学校は、2020年4月18日(土)に第1回運動会開催を決定し、練習と準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止になりました(今後の開催については未定)。

